

阪南市外部評価(ヒアリング)結果(案)

	施策名 (施策コード)	施策主担当課	内部評価 達成区分	外部評価		委員提案	備考
				達成区分	判定理由		
7月3日	協働社会の形成 (101)	市民協働まちづくり振興課	★★	★★	<p>目標を達成できていない成果指標も見られるが、市民参画手続条例の施行や市民協働事業提案制度の実施・提案された事業の実施など、「施策のめざす姿」を実現させるうえで重要な取り組みを進めることができたため、「施策のめざす姿に近づいている」と判断した。</p> <p>ただし、成果指標「自治会加入率」について、その低下は全国的な問題ではあるものの、自治会は地域における防災活動や高齢者・子どもの見守り等をすすめるうえで重要な役割を担う団体である。自治会と協力して具体的・積極的なアピールを続け、目標値の達成につなげることを強く期待したい。</p>	<p>・今後アンケートを実施するにあたっては、対象とする世代を設定し、その世代に応じた質問票を作成するなどの工夫を検討してはどうか。</p> <p>・住民センター施設について、老朽化に伴う修理を実施する必要は理解するが、二重投資にならないよう、早期に立替や統合も含めた検討してほしい。</p>	
	観光の振興 (501)	商工労働観光課	★★	★	<p>目標を達成できていない成果指標については、天候に左右される面が大きいものの、実績値を向上させるために工夫できることを検討し、取り進む余地がまだ大きいと考える。阪南市の自然・歴史文化・食や農産物を交流させて、地域資源をつないで付加価値を高め、地域への流入人口を増やすという目的を市と共有し、実際の活動を担う団体が属する観光協会の設立が平成26年度であり、これからより具体的かつ活発な取り組みが期待されることから、平成25年度の評価としては「施策のめざす姿にやや近づいている」と判断した。</p> <p>とはいえ、これまでも観光振興対策として、ビーチバレー大会やボランティアガイドウォークといった広範かつ多岐にわたる取り組みを行っている点は評価できる。今後は、観光協会としっかり役割分担し、かつ連携をとりながら、阪南市の観光資源を磨き、情報を積極的に発信し、交流人口の増加と阪南市の魅力向上につなげることを期待したい。</p>	<p>・市内観光地についての情報を「ファミリーウォーカー」に掲載するなどの取り組みは効果が高いと考える。このようなアイデアをどんどん実現させてほしい。</p> <p>・年間10万人が訪れるわんぱく王国、8万人が利用する海水浴場などで、訪問者にお金を落としてもらえような対策を検討してはどうか。</p> <p>・温暖な気候や山間部の遊休地を活用し果樹園の創設は。現状の観光ターゲットは、海水浴場や桜祭りなど季節が瞬間的で限定される。地方都市の知名度を上げる意味でも新たな観光開発が必要ではないか。</p>	
	人材育成の強化 (702)	人事課	★★	★	<p>ただ一つ設定された成果指標の実績値が把握できていないことから、評価が困難であった。その他記載事項及び口頭での説明から平成25年度の取り組み内容と工夫した点を概ね確認することができたが、市民ニーズや研修効果の測定、人事評価制度の構築、採用試験の見直しなど、「施策の目指す姿」の達成に向けて検討し実施につなげるべき点が多く残っているため、「施策のめざす姿にやや近づいている」と判断した。</p> <p>市が目指す職員像や必要な能力要件を明らかにするとともに、その達成に向けて必要な取り組みにスピード感を持って着手することを期待したい。とくに平成28年度をめどに導入を検討している人事評価制度については、十分な検討と事前の研修の実施が必要と考える。</p>	<p>・職員の対応が丁寧になっている。窓口での待ち時間も短くなり、職員の意識改革が進んでいるのという印象を持っている。</p> <p>・他市の事例なども参考に、市民ニーズの把握や研修の効果測定の検討をすすめてはどうか。</p> <p>・人材育成に関する個々の取り組みにおいても、実施後の評価検証は重要である。市民ニーズの把握や研修受講者の効果測定のための方法について、できることから検討・実施し、次の事業の実施に反映できるような仕組みを作してほしい。</p>	
	安全で快適な交通環境づくり (605)	土木管理室	★★	★★	<p>放置自転車対策や交通安全対策など、現時点で実施予定の事業が順調にすすんでいることが確認できたため、「施策のめざす姿に近づいている」と判断した。</p> <p>市民が安全で快適な道路環境のもと、安心して通行することができるよう、近年問題となっている公共施設の長寿命化についても、早急に計画を策定し、庁内での調整をすすめながら着実に実施することを期待したい。</p>	<p>・放置自転車対策には引き続き力を入れてほしい。</p> <p>・駐輪場を今後このまま運営していくのかを検討する必要があるのではないかと。</p> <p>・駐輪場の指定管理料について、利用料金からの収入で不足した分を踏まえて支払うという説明であったが、指定管理者の努力や工夫が指定管理料に反映されるようなしくみとなっているかもう一度検討してほしい。</p>	
	子育て支援の充実 (205)	こども家庭課	★	★	<p>目標値が達成できていない成果指標が多いこと、主観的分析の結果およびヒアリング時の説明から今後対応すべき重要な課題が複数認められることから、内部評価と同様、「施策のめざす姿にやや近づいている」と判断した。</p> <p>ただし、財政面で制限があるなか、保育現場がさまざまな工夫を凝らして頑張っている点は高く評価したい。また、内部評価が概ね適切にかつ厳しく実施されており、ヒアリングにおける説明とあわせて委員が納得できるものであったことを指摘しておく。</p>	<p>・保育所で実施する避難訓練については、地域住民はもちろん保護者も参加してもらえよう工夫してほしい。</p> <p>・保育所の耐震化・津波対策は子どもの安全を確保する上で重要な取り組みである。確実に進めてほしい。</p>	

阪南市外部評価(ヒアリング)結果(案)

	施策名 (施策コード)	施策主担当課	内部評価 達成区分	外部評価		委員提案	備考
				達成区分	判定理由		
7月17日	学校教育の充実 (402)	学校教育課	★★	★★	<p>目標を達成することができていない成果指標はあるが、全国学力学習状況調査の結果を受けて授業を工夫したり、家庭や地域と協力して地域全体の教育力を高める取り組みを実施したりするなど、さまざまな場面で積極的な取り組みが確認されたため「施策のめざす姿に近づいている」と判断した。</p> <p>ただし、学校施設の耐震化には早急に取り組む必要がある。また、団塊の世代の退職による影響が児童生徒の教育や学校の運営に現れることのないよう、研修や引継ぎを十分に行うことも重要である。</p>	<p>・学力テストや体力テストの結果、不登校児童・生徒の復帰状況などを指標とすることはできないか。</p> <p>・施策の内容が多岐にわたるため、施策全体を把握することが難しかった。評価シート作成にあたっては難しい面があると考え。学校教育に関しては複数の施策に分解することも検討してほしい。</p>	
	幼稚園教育の充実 (401)	教育総務課	★★	★★	<p>幼稚園と保護者との関係が概ね良好であること、保護者や地域との交流も進められていることを確認することができた。また、成果指標である就園率の実績値は目標に達していないが、経年で比較するとほぼ横ばいであり、保育ニーズが高まっている今日にあって一定の幼児教育へのニーズを満たしていると考えられるため、平成25年度の評価としては「施策のめざす姿に近づいている」と判断した。</p> <p>ただし、来年度から子ども子育て支援新制度への移行については十分に検討・準備することで、これからも市民の多様な幼児教育・保育に対するニーズに積極的に対応されることを期待したい。</p>		
7月25日	健全な財政運営 (703)	財政課	★★	★★	<p>成果指標として掲げた市税徴収率、経常収支比率は概ね目標を達成していることが確認できた。加えて実質公債費比率、将来負担比率も、増減はあるものの早期健全化基準を下回っていること、市の財政状況が悪化しないよう市役所全体としてさまざまな努力・工夫をされていることが確認できたため、「施策のめざす姿に近づいている」と判断した。</p> <p>ただし、経常収支比率は依然として厳しい数値であり、これから施設の老朽化対策を計画的に実施する必要があるといった課題を抱えていることを忘れず、危機意識をもって、引き続き健全な財政運営に努めるよう期待したい。</p>	<p>・公有財産の管理利活用については、中長期的に将来を見据えて検討してほしい。</p>	
	地域防災の推進 (301)	危機管理課	★★	★	<p>防災に関する市民出前講座を継続的に実施しており、他団体では大きな課題となることもある消防団員の充足率も100%に近い結果となっている。その一方で、地域における防災活動の要となる自主防災組織結成の自治会数、自主防災組織による訓練実施率ともに目標が達成できておらず、その代替策を講じられている様子が確認できなかったため、「施策のめざす姿にやや近づいている」と判断した。</p> <p>この施策については、市民の安全・安心に暮らせるという視点からも、いつ起きるかわからない災害への対策に今まで以上に危機意識とスピード感をもって取り組む必要がある。行政として地域の長や役員などとコミュニケーションを図り、啓発するとともに、自主防災組織のみに頼らない防災訓練の実施など確実にできる取り組みを検討し、広めることを期待したい。</p>	<p>・幼稚園・小学校との連携、他の自治会との合同などさまざまな工夫を凝らすことで、防災訓練の実施を市内全域に広めてほしい。また、このような取り組みをつづけることで、地域におけるリーダーの発掘や自主防災組織結成につなげてほしい。</p> <p>・防災に関する他市の事例研究を積極的に行い、良い取り組みは阪南市でも取り入れてほしい。</p>	
	健康づくりの推進 (202)	健康増進課	★★	★	<p>健幸マイレージやワンコイン検診の導入など、できることから積極的に市民の健康増進に取り組んでいることが確認できた。また、成果指標として掲げられたがん検診受診率や予防接種の接種率は平成25年度の目標を達成していないものの、大阪府下平均と比較して概ね高い結果となっていることから、「施策のめざす姿に近づいている」と判断した。効果が十分に出なかった事業に対しては、改善策を検討し、実施につなげるなどの取り組みも評価したい。</p> <p>また、「健康はなん21」の見直しに際しては、市民のニーズだけでなく、保健師等専門家の視点も十分に取り入れて目標や事業内容を検討することを期待したい。</p>	<p>・市内事業者と協力して、検診受診者に何かのサービス券や割引券を配布するなどはできないか。産業の活性化にもつながると思う。</p> <p>・保健センターの雨漏りの要因について把握に努め、そのうえで対策を検討してほしい。</p> <p>・「健康はなん21」の見直しに際しては基礎調査を十分に実施し、働きかけるターゲットを明確にしたうえで、その特性に応じた取り組み方策を盛り込んでほしい。</p>	